

## 2024年11月期 中間決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月12日

上場会社名 株式会社アイガー 上場取引所 東  
コード番号 9226 URL https://field.ne.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木田裕士  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理局长 (氏名) 武内美由紀 TEL 03 (3216) 6111  
中間発行情報提出予定日 2024年8月30日 配当支払開始予定日 —  
中間決算補足説明資料作成の有無: 無  
中間決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年11月期中間期の連結業績 (2023年12月1日~2024年5月31日)

## (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期中間期	1,001	6.2	185	14.0	185	14.1	125	14.1
2023年11月期中間期	943	21.7	162	44.4	162	44.4	110	44.5

(注) 包括利益 2024年11月期中間期 126百万円 (14.9%) 2023年11月期中間期 110百万円 (41.5%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期中間期	123.14	119.49
2023年11月期中間期	107.91	104.69

(参考) 持分法投資損益 2024年11月期中間期 -百万円 2023年11月期中間期 -百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年11月期中間期	1,198	462	38.5
2023年11月期	700	352	50.3

(参考) 自己資本 2024年11月期中間期 462百万円 2023年11月期 352百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2023年11月期	0.00	16.50	16.50
2024年11月期	0.00		
2024年11月期 (予想)		16.50	16.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

## 3. 2024年11月期の連結業績予想 (2023年12月1日~2024年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,453	7.4	31	37.7	30	38.5	19	37.2	19.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

- (1) 当中間連結会計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年11月期中間期	1,070,000株	2023年11月期	1,070,000株
② 期末自己株式数	2024年11月期中間期	50,000株	2023年11月期	50,000株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年11月期中間期	1,020,000株	2023年11月期中間期	1,020,000株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、中間決算短信 (添付資料) 3 ページの「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(セグメント情報)	11
4. その他	12
継続企業の前提に関する重要事象等	12

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、円安による訪日外国人（インバウンド）の回復や雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって穏やかな回復が続くことが期待されておりましたが、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念、物価上昇、中東地域をめぐる情勢など、海外景気の下振れがわが国の景気を下押ししており、依然として先行きが不透明な状況にあります。

当社グループが事業展開する国内広告市場も、大幅な物価高により仕入価格が上昇し、厳しい状況となっております。

当社グループは、企業理念として「可能性を信じ、常に新しい分野に挑戦を続け、それを企業化していく」を掲げ、ブランディング・プロダクションとして34年の実績と経験に基づく広告営業力と、独自の社内制作一貫体制で広告から空間まで様々なメディアを組み合わせた付加価値の高いブランディングを支援できる「提案力」と「クリエイティブ力」を活かし、新型コロナ終息後を見据え、新行動様式やWEBでのオープンキャンパス等の新たな需要に対して広告戦略・広告制作の提案を進めてきた結果、受注残高は551百万円（前年同期比45百万円増加 8.9%増）と伸びており、翌年度に向けて順調な営業活動を進めております。

当中間連結会計期間における売上高は1,001百万円（前年同期比6.2%増加）、営業利益185百万円（前年同期比14.0%増加）、経常利益は185百万円（前年同期比14.1%増加）、親会社株主に帰属する中間純利益は125百万円（前年同期比14.1%増加）となりました。

なお、当社グループは広告ブランディング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当中間連結会計期間末における流動資産の残高は1,026百万円となり、前連結会計年度末に比べ489百万円増加（91.1%増）となりました。これは主として、売掛金の増加406百万円によるものです。

##### (固定資産)

当中間連結会計期間末における固定資産の残高は172百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円増加（5.7%増）となりました。これは主として、繰延税金資産の増加11百万円によるものです。

##### (流動負債)

当中間連結会計期間末における流動負債の残高は545百万円となり、前連結会計年度末に比べ349万円増加（178.7%増）となりました。これは主として、買掛金の増加235百万円によるものです。

##### (固定負債)

当中間連結会計期間末における固定負債の残高は190百万円となり、前連結会計年度末に比べ38百万円増加（25.4%増）となりました。これは長期借入金の増加38百万円によるものです。

##### (純資産)

当中間連結会計期間末における純資産の残高は462百万円となり、前連結会計年度末に比べ109百万円増加（31.2%増）となりました。これは主として親会社株主に帰属する中間純利益125百万円によるものです。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は494百万円となり、前中間連結会計期間末に比べ54百万円増加（12.4%増）となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は88百万円（前年同期比11百万円減少）となりました。これは主として、税金等調整前中間純利益185百万円、売上債権の増加額406百万円、棚卸資産の減少額42百万円、仕入債務の増加額235百万円によるものです。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出は0百万円（前年同期比0百万円減少）となりました。これは有形固定資産の取得による支出0百万円によるものです。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は35百万円（前年同期比3百万円減少）となりました。これは長期借入れによる収入100百万円、長期借入金の返済による支出47百万円、配当金の支払額16百万円によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の制限が緩和され、経済社会活動の正常化が進み、景気は持ち直しの動きがみられましたが、緊迫した国際情勢、円安、資源価格等の上昇等、依然として先行きが不透明な状況が続くと思われまます。

このような環境の中、当連結会計年度(2024年11月期)の連結業績見通しにつきましては、2024年1月12日に公表した業績予想値から変更はなく、売上高1,453百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益31百万円(前年同期比37.7%増)、経常利益30百万円(前年同期比38.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益19百万円(前年同期比37.2%増)を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本国内を中心に事業を展開しており、当社グループの利害関係者の多くは国内の株主、債権者、取引先等であるため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当中間連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	370,313	494,361
売掛金	43,229	449,599
仕掛品	98,108	55,781
その他	25,445	26,446
流動資産合計	537,097	1,026,189
固定資産		
有形固定資産		
建物	65,530	65,530
減価償却累計額	△36,373	△37,126
建物(純額)	29,157	28,404
機械装置及び運搬具	10,094	10,094
減価償却累計額	△9,733	△9,793
機械装置及び運搬具(純額)	360	300
土地	30,851	30,851
工具、器具及び備品	47,350	47,543
減価償却累計額	△43,141	△43,781
工具、器具及び備品(純額)	4,210	3,762
有形固定資産合計	64,579	63,318
無形固定資産		
ソフトウェア	660	421
その他	149	149
無形固定資産合計	809	571
投資その他の資産		
差入保証金	91,984	91,218
繰延税金資産	5,445	17,070
その他	406	356
投資その他の資産合計	97,836	108,644
固定資産合計	163,225	172,534
資産合計	700,323	1,198,723

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当中間連結会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,097	247,058
1年内返済予定の長期借入金	85,980	99,284
未払費用	54,100	82,685
未払法人税等	8,438	71,049
未払消費税等	20,517	37,292
契約負債	11,176	7,187
その他	4,548	1,204
流動負債合計	195,858	545,760
固定負債		
長期借入金	152,212	190,920
固定負債合計	152,212	190,920
負債合計	348,070	736,680
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,000	17,000
利益剰余金	329,717	438,485
自己株式	△5,000	△5,000
株主資本合計	341,717	450,485
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	10,535	11,557
その他の包括利益累計額合計	10,535	11,557
純資産合計	352,252	462,043
負債純資産合計	700,323	1,198,723

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当中間連結会計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
売上高	943,023	1,001,336
売上原価	509,803	533,317
売上総利益	433,220	468,018
販売費及び一般管理費	270,320	282,279
営業利益	162,900	185,739
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	31	317
営業外収益合計	31	317
営業外費用		
支払利息	820	1,033
営業外費用合計	820	1,033
経常利益	162,111	185,023
税金等調整前中間純利益	162,111	185,023
法人税、住民税及び事業税	61,883	71,049
法人税等調整額	△9,835	△11,624
法人税等合計	52,047	59,425
中間純利益	110,064	125,598
親会社株主に帰属する中間純利益	110,064	125,598

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当中間連結会計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
中間純利益	110,064	125,598
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	111	1,022
その他の包括利益合計	111	1,022
中間包括利益	110,175	126,621
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	110,175	126,621

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)

(単位: 千円)

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	17,000	332,138	△5,000	344,138
当中間期変動額				
剰余金の配当		△16,830		△16,830
親会社株主に帰属する 中間純利益		110,064		110,064
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)				
当中間期変動額合計	-	93,234	-	93,234
当中間期末残高	17,000	425,372	△5,000	437,372

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	9,569	9,569	353,707
当中間期変動額			
剰余金の配当			△16,830
親会社株主に帰属する 中間純利益			110,064
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	111	111	111
当中間期変動額合計	111	111	93,345
当中間期末残高	9,681	9,681	447,053

当中間連結会計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)

(単位: 千円)

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	17,000	329,717	△5,000	341,717
当中間期変動額				
剰余金の配当		△16,830		△16,830
親会社株主に帰属する 中間純利益		125,598		125,598
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)				
当中間期変動額合計	-	108,768	-	108,768
当中間期末残高	17,000	438,485	△5,000	450,485

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	10,535	10,535	352,252
当中間期変動額			
剰余金の配当			△16,830
親会社株主に帰属する 中間純利益			125,598
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	1,022	1,022	1,022
当中間期変動額合計	1,022	1,022	109,791
当中間期末残高	11,557	11,557	462,043

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当中間連結会計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	162,111	185,023
減価償却費	3,385	1,692
受取利息	△0	△0
支払利息	820	1,033
売上債権の増減額 (△は増加)	△419,275	△406,370
棚卸資産の増減額 (△は増加)	30,551	42,327
仕入債務の増減額 (△は減少)	243,061	235,960
未払費用の増減額 (△は減少)	30,641	28,564
未払消費税等の増減額 (△は減少)	30,144	16,775
その他	△5,346	△7,576
小計	76,093	97,429
利息の受取額	0	0
利息の支払額	△820	△1,033
法人税等の支払額	23,897	△8,380
営業活動によるキャッシュ・フロー	99,171	88,015
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△212	△193
差入保証金の差入による支出	△590	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△803	△193
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△44,656	△47,988
配当金の支払額	△16,830	△16,830
財務活動によるキャッシュ・フロー	38,514	35,182
現金及び現金同等物に係る換算差額	113	1,043
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	136,995	124,047
現金及び現金同等物の期首残高	302,709	370,313
現金及び現金同等物の中間期末残高	439,704	494,361

(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは単一セグメントであるため、該当事項はありません。

#### 4. その他

継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。